

福島第一原子力発電所ALPS処理水希釈放出設備および関連施設 設置工事 到達管の撤去と放水口ケーソン上蓋の設置完了について

＜ 参 考 資 料 ＞
2023年6月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 当社は、昨年7月22日の原子力規制庁による「実施計画変更認可」、8月2日の、福島県と立地町による「ALPS処理水の放水関連設備の設置に係る事前了解」を受け、8月4日から、同設備等の設置工事を開始しています。
- 政府基本方針（21年4月）では、「2年程度後にALPS処理水の海洋放出を開始することを目途」としており、実施主体である当社としては、ALPS処理水希釈・放出設備等設置工事について、安全を最優先に、本年春頃の設置完了を目指して進めています。
- 放水設備では、4月26日、一連の放水トンネル掘進工事（初期掘進・本掘進・到達掘進）が完了し、シールドマシンは到達管内に収まりました。
- 5月21日までに、放水トンネル内の設備撤去・止水工事が完了し、6月5日に放水トンネル内・下流水槽の片付け等が完了したことから、15：30頃より、放水トンネル内への海水注水を行い、6月6日5時頃に海水注入を完了しました。
- 今後、準備を行い、気象・海象の条件が整えば、到達管の撤去と放水口ケーソンの上蓋設置を順次行う予定です。

＜6月12日までにお知らせ済み＞

- 本日（6月26日）、到達管の撤去と放水口ケーソンの上蓋設置作業を実施し、完了しました。
- これにより、ALPS処理水希釈・放出設備等において、一連の使用前検査の最後の検査となる、原子力規制庁による3号使用前検査を受検するために必要となる全ての施設の設置を終えました。今後、引き続き、系統全体の試運転・社内試験を実施し、受検に向けた準備を進めていきます。
- また、ALPS処理水希釈放出設備等を的確に運転操作をするため、運転操作訓練・警報対応訓練を行うなど、現場における安全・品質を高めてまいります。

到達管の撤去と放水口ケーソン上蓋の設置作業の状況について

- 本日（6月26日）、到達管撤去作業と放水口ケーソンの上蓋設置作業を実施し、完了しました。



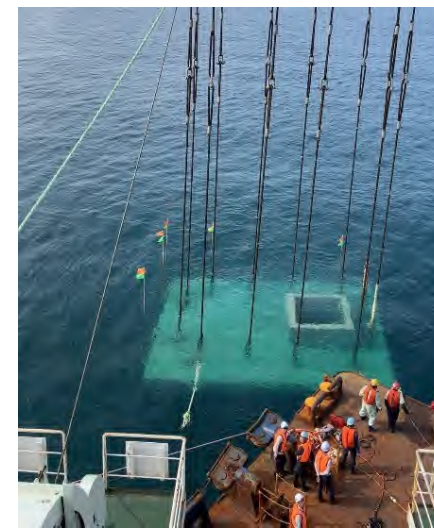
到達管の撤去作業の様子①



到達管の撤去作業の様子②



放水口ケーソン上蓋設置作業の様子①



放水口ケーソン上蓋設置作業の様子②